

今日から  
使いちゃう!

# 先輩はどつやっつて

# 成長した?

新入社員の皆さんが入社して1カ月半。生活環境に慣れていなかったり、毎日覚えることが多かったりと、大変なことが多いのではないのでしょうか。第一線で活躍する先輩社員に、どつやっつて成長したのか、秘訣を教えてくださいました。



整備の仕事は技術だけでなく、各現場の担当者とのコミュニケーションも重要。材料の加工法もしっかり確認する

## 仕事の覚え方

分からないときこそチャレンジ!  
失敗も成長のきっかけになる

入社1年目はメモ帳を  
1カ月で使い切った

現場は未知の世界でした。整備中の先輩に、使う工具を順番に渡さないといけないのですが、工具の名前すら分からない。とにかく覚えようと、教わったことをすべてメモし、家で何度も見返しました。

しかし、工具は種類もサイズも膨大。整備する機械によって手順も異なるので、なかなか覚えられず、すぐに渡せるように、工具を全部目の前に並べて対処した時期もありました。少しずつ、相手が何を考えているかが読めるようになり、向きやタイミングまで考慮できるようになりました。

言われたことだけを  
やっていては成長しない

整備は、現場で機械を分解して修理交換するので、練習する余裕はありません。見るだけでは技術は身に付きません。

そこで、「これをやってみてもいいですか?」と先輩の許可を取り、簡単な部分からチャレンジしました。先輩いわく私の新入社員時代は覚えが悪く、よく怒られましたが、後に「成長する気がない人間には怒ることもしない」と話してくれました。今の自分があるのは、厳しい指導のおかげだと思っています。

## 仕事をしっかり覚えるための極意

- しっかりメモを取って覚える。
- 必要に応じてイラストを添えると、後で見ても分かりやすいメモになる。
- メモには注意されたことも記入し、同じミスをしないようにする。
- 分からないことはそのままにせず、コーチャーや先輩に必ず聞く。
- 同僚や先輩の良いところ、自分にないものをお手本にする。
- 作業前、作業中、作業後も抜けがないか、しっかり確認。
- 先輩方の指導を素直に聞ける、真つすぐな気持ちで取り組む。



怒られて学んできたこともあり、家ではかなり厳しい父!?右から長女の柚叶(ゆずか)ちゃんと二女の仁叶(にいか)ちゃん。愛犬のあんずちゃんと一緒に

君津支店  
整備課 班長  
菅原 裕二さん  
(2006年入社)



## 上司から一言

菅原班長は、班や課をまたいでの調整を行い、連携させることや情報の風通しを良くすることに優れています。担当設備を持ったときや結婚などを機に、責任感や意欲がいっそう増したのを感じました。現

在、任された重要な作業と併せて、今後の整備の基盤を構築している最中。大変な時期ですが、持ち前の優れた実行力で、今後の道筋を切り開いてくれると期待しています。

主任 廣崎 靖さん



「恩返し」の気持ちを持たず  
やる気と「コミュニケーション」を大切に

指導してくれた先輩よりも  
重機の運転の技術を上げる  
認められるためには  
一つずつ仕事をこなす

私の前職は調理師。製造業に興味を持ち、9年前に入社しました。選炭・物流課の清掃機動班として、ベルトコンベア下の落炭清掃作業に携わり、重機や大型車両の運転が必須であるため、当初は「苦労。両手や両足のレバーを操作して、前進・後進、昇降するなど、頭で思い描いたとおりに操作できずに苦労しました。

休憩時間に、先輩たちから「乗ってみろ」と声を掛けられ、コツを教わりながら、ローダー、ショベル、ユンボ、バキューム車など、一つひとつ技能を習得して仕事の範囲を広げました。分からないことは、その日のうちに質問して、消化することが成長への近道だと実感しています。

私の入社時は、年が離れた先輩が多く、周りの人とうまくコミュニケーションが取れるかが不安でした。最初に、7歳年上の先輩が話し掛けてくれたことをきっかけに、職場に溶け込むことができたことを思い出します。以来、自分も頼られる人になりたいと思うようになり、職場の方に積極的に話し掛けるようになりました。

班長になってからは、周りから尋ねられる機会が増え、不明点は調べて後から必ず答えることを意識しています。自分がされてうれしかったことを相手にも実践することが、周囲との良好な関係を築く力だと、仕事の経験から学びました。



休日は家族サービスを大切に、息子2人とコンテンツスイッチをしますが、「お父さん、上手」とリスペクトされています

人間関係を築くための心得

- 安全最優先、禁制事項を頭に入れてから、仕事をする。
- 不明点を聞かずに大事に至るよりは、取りまとめてその場で質問する。
- 聞くタイミングは休憩時間。本当に分からないときは、すぐに聞く。
- あいさつと返事は絶対にする。→反応しなければ、先輩たちに可愛がられない。
- 苦手な人にも、顔や態度に出さない。
- 仕事の頼みごとを聞いてもらうためには、普段のコミュニケーションを大切にする。
- メモを取る、メモを持ち歩く。

上司から一言

森川班長は、率先垂範する姿勢が素晴らしく、重機の運転技能と安全最優先のレベルがピカイチです。誰にでも気を遣い、指示伝達をできるので、グループ員も森川班長の言うことは守ってくれます。抜群の信頼を寄せられ、職場になくはない存在ですので、今後の活躍に期待しています。



係長 濱崎 一雄さん



八幡支店  
選炭・物流課 班長  
森川 公太さん  
(2009年入社)

6S活動を業務として、構内を清掃する森川さん。重機の運転技術を上げるには、休憩時間を利用した練習の繰り返しが大

## 時間の有効な使い方

やるべきことは先延ばしせず  
その日のうちに済ませる

「ちゃんと寝て  
しっかりと起きる」が第一歩

新人のとき、寝坊で遅刻をして大目玉を食らいました。以来、アラームを起床時間の30分前から5回ぐらいセットすることが日課に。まずは、眠くなくても時間になったら布団に入るなど、睡眠時間をしっかりと確保して、三交代勤務も常昼勤務も、生活のリズムを身に付けることが大切です。

また、効率良く仕事をするには、準備が欠かせません。現在は朝早めに出社し、段取りや連絡事項を確認する時間を確保しています。やるべきことは、その日のうちに済ませるように心掛けています。

一人で悩みを抱えるのは  
時間の無駄

悩みを一人で抱えていても、時間が過ぎるばかりです。自分で考えることは重要ですが、分からないことは先輩に相談するのが、解決への近道です。

最初は分からないことが分からない状態でしたが、「変わらなければ」と自分を奮い立たせたのは、中堅社員前期研修を受けてから。それ以来、仕事を頼まれたときに、仕事の意味まで考えるようになりました。部分分だけで考えるとそこで止まるため、「この仕事は、これにつながる」と考えれば、成長もぐんと早くなります。

### 時間を有効に使って仕事をする心得

- 作業の合間を学びや資料作りの時間に活用。
- 仕事の流れを考えて行動 → 覚えが早くなり、無駄な動きが減る。
- 日報などは経過も記入 → 書くのに時間はかかるが、それが後に問題の早期解決や改善につながる。
- 時間があるときに、パソコンスキルを磨いておく。
- 学んだことをいつでもすぐにチェックできる資料を作っておく。



毎朝現場に出る前に、サブセンターで各班の操業日誌を確認するのが日課。時間短縮にはパソコンのスキルアップが必須



OFFの時間の充実が、ONを頑張る原動力になっています

#### 先輩から一言

伊藤班長は、各班への報・連・相を確実に実施できており、三交代のメンバーからも信頼されています。今後も、自分の職場をよくするために、何事にも積極的に取り組み、さらに三交代から信頼される班長として、努力してくれることを期待しています。



小野 康弘さん



君津支店  
溶銲精錬課 班長  
伊藤 達也さん  
(2008年入社)

鑄銲機での資材荷卸し作業中の伊藤さん。入社したらON、退社したらOFFに切り替え、充実した日々を送っています



図面を見て、頭の中で鳥瞰図を描き、立体的な構想で製作できるようになりました。野書が必須で、コンパスを使い、直角三角形を描くことが基本。弦を引き、円を12等分することをグループ全員が理解しています。円周率は3.1415…まで考え、ミリ単位の誤差を無くします



簡単な図面を見てイメージし、精度や強度など、すべて計算して製作。S-QC・提案活動など、改善をすぐに形にできることが自職場の誇りです



八幡支店  
製鋼課 班長  
**大杉 歩**さん  
(2008年入社)



上司・先輩から部下・後輩へと技能が受け継がれる風通しの良さも、資格合格率の高さにつながっています

## 資格取得の勉強法

**資格取得で基礎を身に付け  
応用力を高める**

**新人時代は四六時中  
仕事のことを考えた**

八幡製鉄所製鋼工場から請け負う設備の製作（手摺やデッキの補修など）が、所属するVOD整備班の仕事。製缶が必須で、鋼板や形鋼などに穴を開けたり、曲げ加工や溶接を行ったりするなど、図面をもとに、正確に素材を加工する技術が求められています。「仕上りの精度も大切だ」と、新人時代に上司から丁寧に教えてもらったため、その方を目標にして、頑張りました。

当初は、仕事の段取りや手順、手つきなど、ベテランの方のコツを目で見ても盗み、実践することの繰り返し。帰宅してからも四六時中、仕事のことを考えていました。

**頭の中で完成をイメージし  
鳥瞰図で見て製作する**

「国家資格を取得して、モノづくりに携わることが、客先の信頼につながる。合格したら、先輩に合格指導する」というのが、課の伝統です。各種クレーンや大型車両系建設機械の免許は必須ですが、鉄工技能士の製缶作業1級取得が私の転機。上司から、合格対策の指導を受けることができ、質問しやすい環境にありました。ミリ単位の誤差が許されない世界で、試験課題も多く、実技対策には「苦労。二発で合格したい」と信念を持ち、合格に至りました。資格により知識はもちろん、発想力がアップ。頭の中で完成をイメージして、鳥瞰図で見て製作できるようになったことが、大きな成果です。

### 資格合格にぐっと近づく秘訣

- 実技試験の練習では、まずやり方を身に付ける。慣れたら「できるだけ早く」。
- 最初はうまくいかなくて当然。「こんなもん!」と割り切って、練習を重ねれば少しずつ上達する。
- 筆記試験の勉強は、毎日2時間などと時間を決めて、集中して取り組む。
- 過去問は5年分くらい、何度も繰り返し解く。

#### 大杉班長が保持する免許・資格

- 鉄工技能士 製缶作業1級・2級
- 第二種電気工事士
- 危険物取扱者乙種4類
- 溶接技能SA-2F、SA-2P
- ガス溶接技能講習
- フォークリフト運転技能講習
- 玉掛技能講習
- 車両系建設機械（整地・運搬・積み込み用および掘削用）運転技能講習
- 第一種酸素欠乏危険作業主任者技能講習
- 車両系建設機械（解体用）運転技能講習
- 足場の組立て等作業主任者技能講習
- 粉じん作業の特別教育
- 酸素欠乏危険作業の特別教育
- 職長・安全衛生教育
- アーク溶接の特別教育
- 5t未満のクレーンおよび5t以上の跨線テルハ運転の特別教育

### 上司から一言

大杉班長は、技能を習得しても慢心することなく、常に向上心を持って行動しています。特に結婚し、父親となったことで、仕事に対する意欲が向上したように感じます。今後は班長として、部下の育成、職場の安全管理にも努め、さらなる飛躍に期待しています。

職長 久保 洋一さん





仕事を一人で任されることが増えても、一人前になるには最低5年必要だと言われています。まだ発展途上の皆さんは、さまざまな不安や悩みを抱えています。不安を払拭するため、上司・先輩からアドバイスをもらいました。

# ギモン

お悩み1

「挑戦したい」と言い出せません。



自分の成長のためにも、新しいことや慣れないことに挑戦したい気持ちがあります。ですが、邪魔になってしまったり、作業が遅れたりしてしまうのではないかと不安で、やらせてくださいと積極的に言いづらいです。



作業は経験がものを言います。例えば整備作業であれば、一人前になるのに5年かかるもの。やってみるときは聞いてやってみて、だめなら代わってもらってもいいんです。禁制事項の重点ポイントや注意点は、きちんと伝えますし、見ておいて「こうやった方が良さ」という点があれば指導します。

手先の器用さも、もちろん大事ですが、どれだけその仕事に真剣に取り組んだかが一番。部下の挑戦したいという言葉はうれしいですし、意欲が見えるのと、こちらからも「やってみて」と言いやすいです。

お悩み2

報連相がうまくできないときがあります。



事務所にいる上司に現場から電話で報連相を試みる際、相手も忙しいので手短かに伝えなければという焦りを感じます。知識不足もあって口頭ではうまく伝わらず、上司に現場まで見に来てもらわなければならぬことがあり、申し訳ない気持ちになります。またタイミングも、つい作業に没頭して、遅くなってしまうことを痛感しています。



状況にもよりますが、何かあれば、まずはすぐに連絡してほしいです。「設備がこうなっている」と伝えてはいますが、「設備のどこが、こういう原因で、こうなっている」ともう一歩踏み込んで教えてくれると、とても助かります。問題ないと適切に判断できれば不要ですが、これも経験。大丈夫だと思いつい込み、問題を放置するのはいけません。また、本人たちは連絡不要だと思いついても、上司からすると連絡してもらわないと困ることもあります。遠慮せずに進捗・近況報告までしてくれたら、安心できますね。

## 二人の職場情報

渡辺さんは2015年の入社以来、TCPの点検設備や鋳鉄機、N鋼輸送関係、軟水設備、ダストリサイクル設備などの、自社設備の点検・整備作業を行っています。



私はつい、目の前のことに集中してしまいます。作業を誰かに見られるとプレッシャーを感じますが、岡野主任からアドバイスを受けて、作業がやりやすくなることが多いです。視野も仕事の幅も広げたいので、今後も頑張ります。

渡辺さん  
から  
岡野主任へ

渡辺さんは、いつも段取りをしっかりやってくれます。準備を頼んでおいたら、道具など不備なく完璧に用意しておいてくれる。当たり前なことを当たり前きちんとしてくれるのは、何より大事なことです。仕事は経験あるのみで、失敗も大切なので、根気よく一緒に頑張っていきましょう。

岡野主任  
から  
渡辺さんへ



## 新入社員へアドバイス

まずは先輩たちが「おはよう」と言う前に、自ら声を出すことが一番! 周囲に明るい印象を与えるので、お互い馴染みやすくなります。明るい後輩のほうが、先輩たちも冗談が言いやすく、仕事しやすい関係ができます。

相談者

八幡支店 整備・工事課  
渡辺 将和さん

回答者(上司)

八幡支店 整備・工事課  
岡野 修治主任



先輩教えてください！

# 若手社員の素朴な

お悩み1

仕事が難しく  
覚えられるか  
不安です。



電気整備の仕事は、やりがいがありとても楽しいですが、電気は目に見えないので、まずトラブルの発生場所を見つめることから苦戦します。また、作業範囲が広いこともあり、毎日作業が異なります。そのぶん覚えることが多く、「きちんとやっていけるのかな」と不安になることがあります。



仕事は、自分で苦労してみないと分からないところが大部分です。トラブルの原因を突き止めるカギは、「二度起きたトラブルをいかに理解しておくか」。トラブルが発生した時、そのプロセスを頭の片隅に置いておけば、次に同じようなトラブルが起きた際に対応できるようになります。まずは私がリカバリーできることから任せているので、失敗してもいいからやってみましょう。それが経験値となり、ものの動きや動かすための条件などが、数年後には分かるようになってきます。

お悩み2

1回で覚えられない  
ので、2・3回は聞いて  
しまいます。



できるだけミスしないように、分からないことはすぐに聞くように心掛けています。ですが、世間一般の新人社員教育などで、「一度聞いたことを何度も聞くのは良くない」ということを耳にします。習ったことはメモにも残しているのですが、何度も確認してしまうのは、やはりご迷惑なのでしょうか。



確かに、私の顔も三度まで。先輩たちも「いい加減にしろよ」というタイミングが出てくるとは思います。ですが、何も分からない状態のときに、すぐに覚えられることのほうが少ないです。自分自身の若手時代を振り返っても一度で理解できたかという点、そんなことはありません。一回言っただけでは分からないことは承知していますし、分かったフリをされるともつと困ります。独り立ちして苦労したときに、「そういういえば昔、先輩がこんなことを言っていたな」と思い出すことが大切です。

## 二人の職場情報

高野さんは2017年の入社以来、電気・計装班に所属し、自社設備の電気設備の点検・補修を行っています。

高野さん  
から  
中川主任へ

私はちょっとした仕事でも、任せられたらやる気が出ます。中川主任は、新しいことに挑戦させてくれますし、いつも分かりやすく説明してくれたり冗談を言ってくれたり、できるだけ作業がしやすい雰囲気を作ってくれます。頼もしい上司・先輩のおかげで、悩みはほとんどありません！

高野さんはとにかく素直。分からなかったらすぐに聞く姿勢があり、やる気が目に見えます。しかし、まだまだ物事を見る角度が違うことも。私も当然最初は分からないことだらけでしたが、工事連絡者やトラブル処置を経験し、苦労したことで「こうしなければいけなかった」と身に付きました。時間に余裕がある時は、できるだけ任せるので、しっかり成長してください。

中川主任  
から  
高野さんへ

## 新入社員へアドバイス

仕事を教えてもらったとき、分からないときは「もう一度教えてください」「これで間違いないでしょうか？」とすぐ言いましょう。分かったフリをして、違うことをしてしまうのは危険。やり直して2倍時間がかかることになるので、理解できなくても申し訳ないと思わず、すぐに伝えてくれたほうが上司も助かります。

回答者(上司)

大分支店 整備・工事課  
中川 修主任

相談者

大分支店 整備・工事課  
高野 佳佑さん

まごころソーラー115  
所在地：北九州市門司区新門司

創業115周年の記念事業としてスタートした太陽光発電事業「まごころソーラー115」。

# プロジェクト「太陽光発電」 地球に優しい取り組みが進行中！

**設置面積**

**23,400<sup>m</sup><sub>2</sub>**

サッカーコート  
3面分！

**年間発電量**

約**1,860,000**  
kWh/年

一般家庭約**420**世帯相当！

※一般財団法人省エネルギーセンター  
平成24年度エネルギー仕様合理化  
促進基盤整備事業（待機時消費電力  
調査報告書）

**CO<sub>2</sub>削減効果**

**661~716**  
t-CO<sub>2</sub>/年

北九州～東京往復  
約**4,000**回相当  
(飛行機利用、  
1往復169kg計算)

再生可能エネルギーの固定価格買取制度開始に伴い、創業115周年の記念事業としてスタートした太陽光発電事業「まごころソーラー115」。産機事業部敷地内（福岡県北九州市門司区新門司）の遊休地に太陽光発電設備が建設されたのは、2014（平成26）年の2月のことでした。同年3月に竣工式を実施し、当初の計画を上回る電力を生み出しています。

**当時は珍しい  
海外メーカー製を導入**

「まごころソーラー115」の建設には、技術部技術グループの若手技術者が投資効果を上げるために徹底した事前調査を実施しました。発電効率のカギを握るのは、どの太陽電池モジュールにするか。選定には国内外のメーカーの製品を比較しています。品質、設備全体のトータルコスト、海外メーカーを使用した場合の為替リスク、投資効果など多岐にわたる項目を比較して

選ばれたのは、アメリカサンパワー社製のモジュール。制度開始当時は海外メーカーの製品を導入するのは珍しいことでした。

**設営、運営に取り入れた  
たくさんの工夫**

海岸に近い場所での設置になるため、架台には塩害に強い新日鐵住金製の高耐食性めっき鋼板「スーパードायマ」を使用。計画時は周辺状況を調査し、日が効率的に当たるよう設置レイアウトを工夫しました。南西側にある山の陰にならないように太陽電池モジュールを北側に寄せ、設置角度や架台構造、レイアウトも自社で考案しています。

また、運営では計測監視システムを活用した「太陽光発電設備劣化異常診断ツール」を自社開発。雑草が生えて陰ができたリ、太陽電池モジュールが割れたりして起る、わずかな発電量の低下でも警告を発することができま。このプログラムは2017年に特許出願されました。

選ばれたのは、アメリカサンパワー社製のモジュール。制度開始当時は海外メーカーの製品を導入するのは珍しいことでした。

## パソコン画面でタイムリーに確認

### 設備概要

設置場所や発電容量などの説明

### 発電所名

### スライドショー

7秒ごとに発電所や太陽電池モジュールの写が表示される

**濱田「まごころソーラー115」**

**太陽光発電の概要**

事業者名：濱田重工株式会社  
所在地：福岡県北九州市門司区新門司2丁目7番  
発電容量：1,824.66 kW  
モジュール枚数：5,580枚 (サンハワ-社製：327 W/枚)  
発電開始日：2014年2月28日



現在の発電電力	240.4 kW	一般家庭換算	CO <sub>2</sub> 削減効果	森林面積換算
本日の発電電力量	6,750.0 kWh	649.0	2,099.3	0.6
累積発電電力量	9,029.1 MWh	世帯分/日	kg-CO <sub>2</sub> /日	ha/日
日射量	0.15 kW/m <sup>2</sup>			
気温	23.4℃			

HAMADA HEAVY INDUSTRIES LTD.  
濱田重工株式会社

当社は、遊休地を活用し、発電時に二酸化炭素を排出しない

### 各種発電データ

発電データや気象データをリアルタイム(1分更新)で表示

### テロップ

太陽光発電事業を始めた目的をテロップで表示

### 各種計算データ

発電データや気象データを各項目に変換してリアルタイム(1分更新)で表示

## 完成まで



遊休地に生い茂っていた草木を除草



小山などがあつたため整地を実施



杭を打ち、架台を組み立て、太陽電池モジュールを据え付け



稼働後は定期的に除草を実施し、草による影の発生を防いでいる

### Message

## 設置して… 担当技術者から

4年目の2017年3〜12月の発電量増加率は、計画比20%増と過去最高を記録。当社の収益にも貢献しました。ホームページにリンクしてある発電表示画面では、本日の発電電力量の一般家庭換算、CO<sub>2</sub>削減効果なども表示しています。天気がいい日はサイトをのぞいてみてください。

今後も世の中の情勢や法制度を把握し、最先端の技術情報を調査して、新技術導入などに努めていきます。

## 北九州市の未来をつくる

さらに、稼働後は、雑草による影の発生を防ぐため、定期的に草刈りを実施。草刈り作業の効率化のため、搭乗型草刈機を導入し、架台の下に作業員が入らずに草刈りできるように、架台下作業アタッチメント開発を実施しました。

設置して4年。年に数枚のパネル破損はありますが、産機事業部の管理のもと適切に交換して発電量維持に努めています。発電量は当初の計画より、10%以上も上回っ

て推移しています。念入りな事前調査と劣化を防いで発電効率を上げる工夫が生きた結果です。

また、発電量などの稼働状況は発電所に設置した掲示板で表示するほか、当社のホームページ上でも公開。北九州市のエネルギーマップ(地域情報ポータルサイト…Gnotts)にも掲載されたことで、企業としての社会貢献もアピールしています。北九州市は先導的な取り組みを行う「環境未来都市」として国から選定されており、この取り組みを続け、北九州市が掲げる低炭素社会の実現に寄与したいと考えています。



大分支店・技術グループ  
平野 将洋さん

技術部・技術グループ  
太田 慎吾さん

技術部・技術グループ  
馬場 真一さん

見つけた！  
Kirari  
輝く人

Vol.35

何ごとも最後までやり遂げる  
率先して行動するムードメーカー

君津支店・製鋼課

池田 雄史朗さん(22歳)

2014年4月に入社。青森県八戸市出身。入社以来、製鋼工場のシュート詰め設備で転炉に装入するスクラップの積み込みを担当。周囲をも気持ちよくさせる元氣なあいさつと行動力への評価が抜群。

睡眠 10%

明るくて眠れないときは  
ホットアイマスクを愛用

飯 40%

大好物は  
東京都世田谷区にある  
ラーメン店のつけ麺

元氣の  
素

車 50%

日本ブランドの  
TOYOTA車に  
こだわっています

## 目標は頼られる存在になること

新人のときにお世話になったリーダーの責任感の強さ、人を引き付ける魅力に感動しました。以来、そんな先輩と同じ路線を歩みたいと、自己を奮い立たせています。仕事において意識しているのは、最後までやり遂げること。初めは自分のことで必死でしたが、最近は仕事が遅れている人がいたら、率先して手伝えるようになりました。



管制業務でも、モニターに向かい、しっかり指差し確認

## 的確な準備で効率アップ

スクラップの積み込みは、時間が決められた作業なので、先のことを考えて効率良く行わなければなりません。そのために大事なことは段取り。作業の合間にも、次の準備を抜かりなく行うようにしています。段取り通りに作業ができ、予定より早く切り上げられたときは、心の中でバンザイ。そして、もっと効率を上げるにはどうすればいいかを考え、常に挑戦しています。



効率アップには、メンバーの理解と協力が不可欠。力を合わせることで、目標の達成感が大きくなります

## 欠かせない仕事道具は健康な体

小学1年生のときにサッカーと剣道を始めました。あいさつや礼儀、チームワークの大切さをスポーツから学べたと思います。また、週に1回はサウナに行きます。一人で汗をかくプライベートな時間は、心身のリフレッシュタイムです。

そんな私の強敵はゴキブリ。小さいのに存在感を発揮するコーンやグリーンピースも許せません。

会社のサッカー部に所属。ゴールキーパー（写真右）ですが、実はボールが怖いんです（笑）



## こだわりの自慢の愛車

入社とほぼ同時期に手に入れたカローラルミオンは、あちこちを自分好みにカスタマイズ。休日には、先輩たちとグルメ巡りを兼ねたドライブに出掛けることもあります。思いが詰まった愛車ですが、3年後にはランドクルーザーを新車で購入したいため、節約中。断煙し、500円玉&100円玉貯金もしています。



黒の持つ高級感がお気に入り。銀色だったエンブレムをマットブラックにするなど、渋さを追求

私を応援！

## 行動力と責任感がある若手のホープ

上司、同僚、部下の誰からも信用の厚い人物です。将来、製鋼課のリーダーとして、存分に力を発揮してくれると、大いに期待しています！



橋爪 雄二課長

◆次号は産機事業部・システム制御設計グループのKirari輝く人をご紹介します。